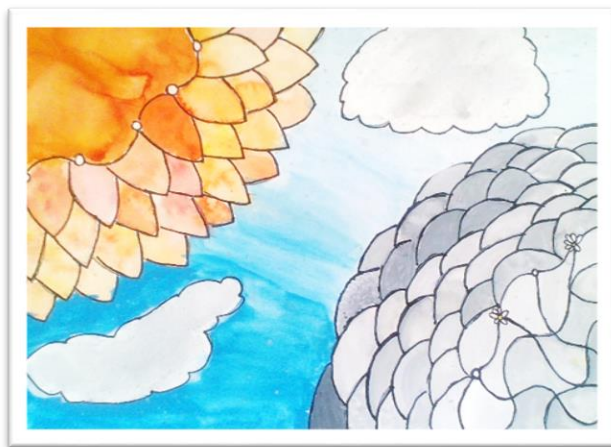
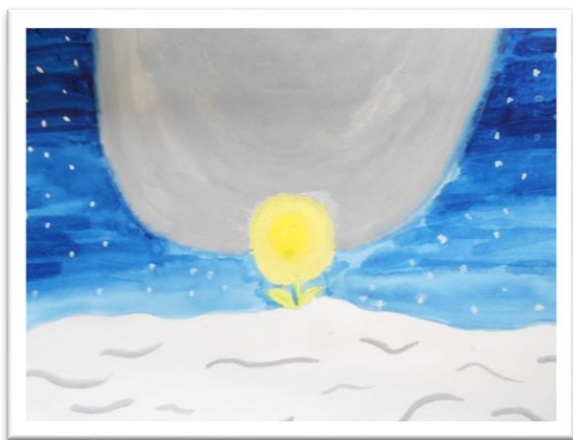


世界に 1 つだけ「まぼろしの花」



「こんな花があったらいいな。」「世界に 1 つだけの花。」子どもたちが想像を広げて、図画工作科で「まぼろしの花」を描きました。色や形だけでなく、自分が考えた花のストーリーも考え、「どこに咲いている花なのか。」「どんな時に咲くのか。」という深いところまで想像を膨らませて

描きました。そのイメージした花を書く前に、様々な絵の具の技法を確認しました。自分の表したい花をよりイメージ通りに表現するために、どの技



法を使うかよく考えながら創作活動に取り組んでいました。出来上がった作品はどれも個性豊かでした。お互いの作品を見合い、「みんなの作品がうまくてびっくりした！」「〇〇さんの□□を次の図工で真似したい。」等、良い刺激を受け合っていました。

